

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	避難訓練時、消防通報装置の取り扱い、初期消火、避難誘導等の施設内での訓練に留まり、地域住民の参加には至っていない。	二次支援としての施設外での一時避難場所への誘導、見守り等へ近隣住民の協力体制をとって行う。	当施設ホールで行われている地域の集まり等を通して、消火器を使った消火訓練への参加を働きかける。	28年度消火訓練計画時に想定
2	37	給水タンクからの取水や若干の食料の備蓄はあるが、災害時の備蓄品としては準備されていない。	災害時当ホールが近隣住民の一時避難場所として想定される事から備蓄品としての準備はしたい。	予算等検討。	28年度中の達成を目指したい
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。